

知財ビジネス報告書
オーエセンター株式会社

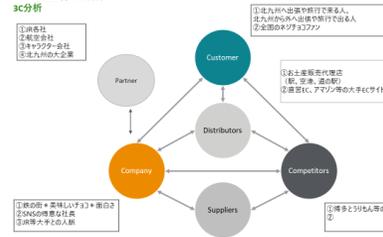
目次

As Is	エグゼクティブサマリ	3
	事業概要	4
As Is	知財概要	9
	ビジネス状況概要	11
To Be	経営戦略策定に向けて	18
	事業計画・戦略	24
To Be	知財戦略	28
	生産改善・効率化戦略	39
To Be	市場開拓戦略	41
	財務戦略	49
To Be	まとめ	

企業の概要をご記載ください

基礎情報	
会社名	オーソニクス 株式会社
法人番号	3290000000000
住所	福岡県北九州市小倉南区宇敷町3-10-1
設立	2004年10月
資本金	1,000万円
従業員	約 100名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■コア事業 <ul style="list-style-type: none"> ・特許取得済知的財産(32,332,334号) 使用 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーキング機器(サーバー、ルーター) ・無線LAN機器(無線LANアクセサリ) ・無線LAN機器(無線LANアクセサリ) ・無線LAN機器(無線LANアクセサリ) ・無線LAN機器(無線LANアクセサリ) ■その他事業 <ul style="list-style-type: none"> ・無線LAN機器(無線LANアクセサリ) ・無線LAN機器(無線LANアクセサリ) ・無線LAN機器(無線LANアクセサリ)
企業理念	VISION 世界に通用し、信頼される製品を MISSION 社会に貢献し、世界に通用する製品を開発し、提供すること VALUE 社会に貢献し、世界に通用する製品を開発し、提供すること
経営方針	成長戦略→成長を追求する。 収益戦略→自己資本増強を重視する
ウェブサイト	株式会社オーソニクス(www.ortho-nics.com)
お問い合わせ	電話：093-723-1000 担当：営業課 受付時間：9:00~17:00 メール：ortho@ortho-nics.com

北九州のお土産（販売店主体）からネット販売比率を高め、
BtoCでの年末の挨拶（カレンダーの代わりに企業ネジチョコ）
BtoC主体を目指すか？



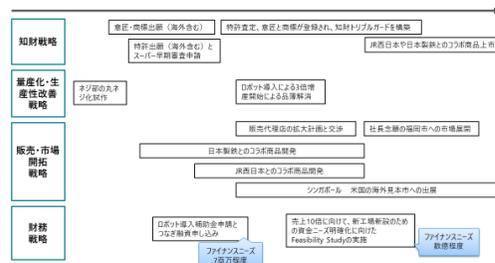
記載イメージ

項目	概要	As-Is
現状のビジネス状況	事業開発条件 (3C分析, SWOT分析等)	To-Be

SWOT分析

環境	強み Strength	弱み Weakness
内部環境	<ul style="list-style-type: none"> ①コンシェルが伝わりやすい ②鉄の街・美味しチョコ・面白さ ③顧客のニーズへの対応が柔軟に自覚可能 ④社長の人間が豊富（北九州市、商工会議所等） ⑤社長がSNSに強い（お客様の反応調査や情報発信） 	<ul style="list-style-type: none"> ①新規参入のため、メーカー知名度や販路がない ②手作りのため、大量生産できない ③チョコレートはPC、要領の販売方法に工夫が必要
外部環境	<ul style="list-style-type: none"> ①北九州高等や北九州財団から技術的な支援 ②北九州市や商工会議所から販路開拓の支援 ③北九州お土産（カレンダー）に参加 ④事業家（アドバイザー）からの事業化支援 	<ul style="list-style-type: none"> ①物価の上昇の購入客には、懸念される可能性がある ②チョコレート菓子は、物まねされやすい

事業計画



売上実績 と 売上目標



特許、意匠、商標の知財トリプルガードの参入障壁を国内外で構築したネジチョコ事業

製品概要



- <特許> ・方法発明 (6387473)
- ・物の発明 (6403915)
- <意匠> ・日本出願 (1613760)
- <商標> ・チョコレート系 (6014454)

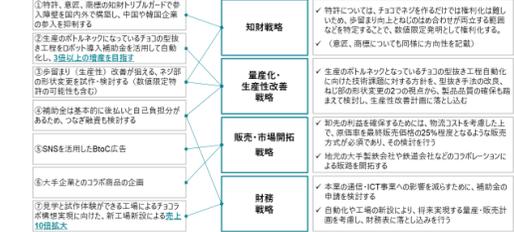
- 2016年2月 小倉駅 発売開始
- 2017年10月 博多駅 発売開始
- 2019年6月 トク博館 発売開始
- 2022年12月 香港 進出
- (2021年4月 香港進出)
- 2022年12月 香港進出
- (2021年4月 香港進出)
- 2024年9月 東京 進出
- (2023年11月 東京進出)
- (2024年9月 東京進出)
- (2024年9月 東京進出)

ビジネスモデルキャンパス

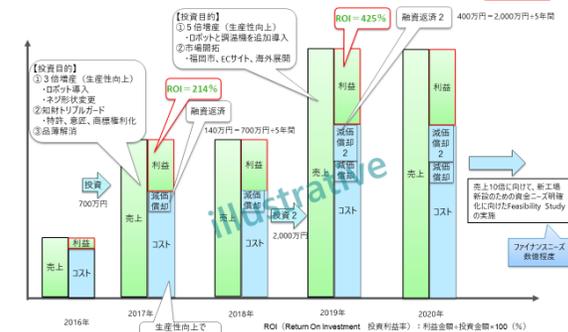
ビジネスモデルキャンパス記載イメージ

<p>⑧ 協力者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お土産代理店 ・材料開拓 ・包装業者 ・北九州高等 ・北九州市 ・商工会議所 ・事業アドバイザー ・金融機関 	<p>⑦ 活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大衆生産の検討 ・生産の自動化 ・歩留まり改善 ・販路開拓 ・情報発信 	<p>② 提供価値</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北九州らしい土産 ・鉄の街 ・美味しいチョコ ・面白さ ・鉄のさび感 ・コスパで再現 ・クールなパッケージ ・ネットとネットが組み合う ・選べる 	<p>④ 顧客との関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社店舗以外代理店経由販売 ・SNSで評判調査や情報発信 	<p>① 顧客誰に？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北九州へ出張や旅行で来る人 ・北九州から外へ出張や旅行で出る人
<p>⑨ コスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 ・材料費 (チョコ、包装等) ・生産設備の減価償却費 	<p>⑤ 収益をどう生むのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社店舗の売上 ・お土産代理店からの売上 ・大企業とのコラボ商品の売上 			

41



事業計画と財務インパクト



エグゼクティブサマリ

対象企業の概要

- 1) システム事業部とフード事業部の異業種構成
- 2) フード事業部

対象企業の 目指すべき姿

- 1) 感情を揺さぶるものづくりを未来へ
- 2) 日本を代表するスイーツテック (※) の企業になる ※スイーツ×テクノロジー

本報告書の対象 となる知財・無形 資産

フード事業部における、ネジチョコ商品における、特許、意匠、商標の知財トリプルガードを国内外で参入障壁を構築できている

事業目標

- (1) R7年度 トレーサビリティ体制構築
- (2) R6年度中 商標の抜本の見直し (ハウスマークの検討を含めて)
- (3) R10稼働を目指した新工場のFSを R7検討開始

対象企業の課題

- ①現状トレーサビリティ体制が構築できていない
・ロット番号が製品に付与できていないため、半月単位での製品回収が必要となり、経営に大打撃が発生する
- ②特許、意匠、商標の知財トリプルガードがあるものの、ネジチョコ単体の商標が所得できていない
また、多用しているネジチョコラボラトリーも商標が獲得できてない
- ③メカサブレはケーキショップで手作りなので、自動化を目指したい
- ④メカサブレの賞味期限が四ヶ月なので、海外輸出に向けて延長策が必要
- ⑤メカサブレの自動生産化と合わせてネジチョコの製造ライン追加も必要となる
- ⑥企業向けの多目的チョコの需要があるが対応できていない

課題解決の 方向性

- (1) トレーサビリティ体制構築 R7年度
 - ①キーエンス提案の仕様確認
・既存の生産管理システム活用への組み込み
 - ②INPITとFAISの協力を得て補助金活用の検討
- (2) 商標の抜本の見直し
 - ① ロゴを削除した文字商標化
『ネジチョコ』と『ネジチョコラボラトリー』
 - ② 『ネジチョコラボラトリー』の文字を入れて形状とのセットで立体商標化の検討
- (3) 新工場のFS (R10稼働目標)
R7年度よりメカサブレとネジチョコの売上計画に基づき生産設備・生産量、販売ルート及び財務戦略を事業計画書に落とし込み、FSを開始する

As-Is

To-Be

企業概要

企業の概要をご記載ください

事業概要

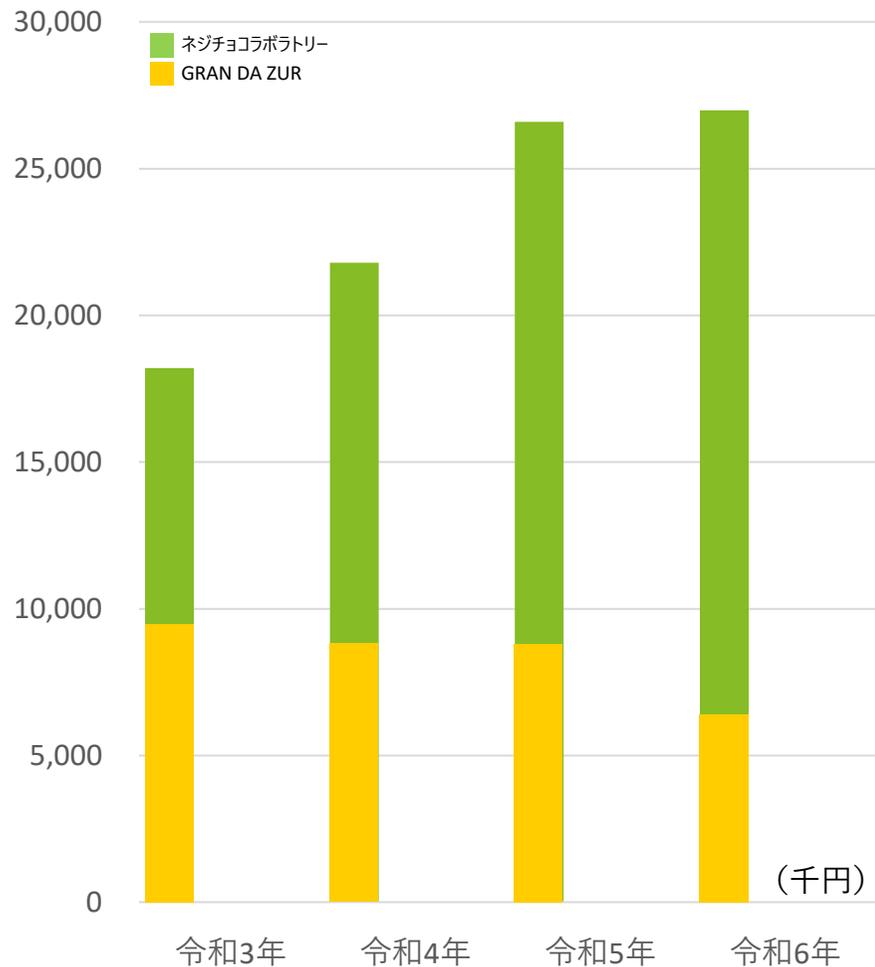
会社名	オーエーセンター 株式会社
法人番号	5290801000504
所在地	福岡県北九州市小倉北区宇佐町2-10-1
設立	1985/1/1
資本金	1,000万円
代表者	吉武 太志
事業内容	<p>■システム事業部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報通信端末(ビジネスホン・FAX・複合機) ・ネットワーク端末(UTM・サーバ・VPNルータ等) ・通信回線(光回線・ひかり電話・IP-VPN等) ・防犯システム(ネットワークカメラ・セキュリティシステム等) ・省エネ環境商材(LED等) ※上記商品等の企画・提案・販売・施工・保守 <p>■フードサービス事業部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スイーツショップ「グランダジュール」の運営 ・北九州土産「ネジチョコ」の製造・販売
企業理念	<p>VISION 世の中にない新しい価値を生み出す</p> <p>MISSION 01.地域に貢献し、信頼される企業になる、02.オンリーワン企業を目指す、03.SDGs活動に取り組む</p> <p>VALUE 01.チャレンジを楽しもう！、02.スピード感を持とう！、03.お客様にベストを尽くそう！ 04.仲間を想い1つになろう！、05.常にスキルアップを心がけよう！</p>
経営方針	<p>01.お客様・・・新たな価値を提供する 02.従業員・・・自己実現の場を提供する</p> <p>03.取引先・・・win-winの関係を強化する 04.地域社会・・・産学官連携を強力に推進する</p>
ウェブサイト	https://www.oacenter.co.jp/company/
知財	<p>特許 ・ネジチョコの方法発明（6387473） ・ネジチョコの物の発明（6403915）</p> <p>商標 ・チョコレートボルト（6014454） ets.</p>

売上実績 と 売上目標(ネジチョコ事業)

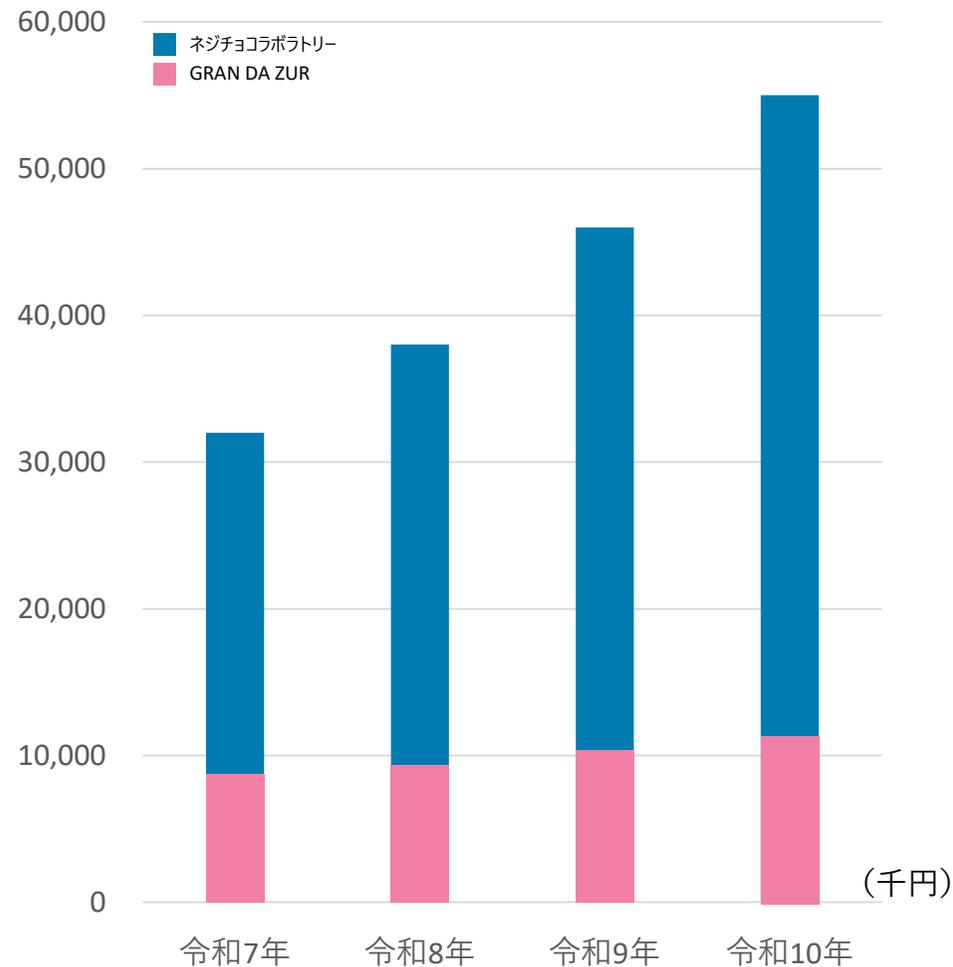
As-Is

To-Be

売上実績



売上目標



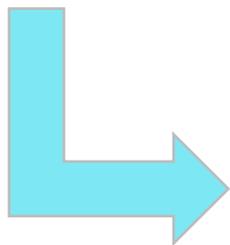
決算は1~12月 R6は計画値込み

※GRAN DA ZUR soigner
令和6年3月末閉店

特許、意匠、商標の知財トリプルガードの参入障壁を国内外で構築したネジチョコ事業

As-Is

To-Be



新工場の稼働で70%の自動化と
クッキーとのセット商品を開発し、
事業規模を拡大
・航空会社やJRとのコラボ商品開発



特許、意匠、商標の知財トリプルガードの参入障壁を国内外で構築した ネジチョコ事業

As-Is

To-Be

製品概要



- <特許> ・方法発明 (6387473)
・物の発明 (6403915)
- <意匠> ・日本出願 (1613760)
- <商標> ・チョコレートボルト (6014454)

2016年2月 小倉駅 発売開始

2017年10月 博多駅 発売開始

2019年6月 トヨタ博物館 発売開始

2022年12月 香港 進出

(シティスーパー香港3店舗で販売)

<商標> 香港出願 (306111224)

2023年4月 米国 進出

(ドン・キホーテ等5店舗で販売)

<商標> 米国出願 (5588530)

2024年9月 豪州 進出

(JFCオーストラリアを通じて販売開始予定)

<商標> 豪州出願 (1408387)

As-Is

To-Be

知財概要

知財概要

保有知財の分析

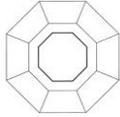
知財リスト（特許（権利存続中のもののみ））

No.	特許番号	対応国	発明の名称	発明の概要
P1	第6387473号	JP	ねじ型チョコレート製造方法	ボルト型及びネジ型のチョコのネジ山及びネジ溝を円弧状にし、且つ、 <u>成形型を変形可能にすることによって</u> 、それらのチョコを容易に成形型から引き抜き可能とする。
P2	第6403915号	JP	ねじ型チョコレート及び製造方法	ボルト型及びネジ型のチョコのネジ山及びネジ溝を円弧状にし、且つ、その <u>円弧の形状を特定の範囲とすることによって</u> 、それらのチョコの螺合を自在とする。
P3	I719272 CN-B-110708963 - 11201910804R	TW CN TH SG	フライト・チョコレートおよびその製造方法	上記P1及びP2をまとめた内容の台湾、中国、タイ、シンガポールの権利（ただし、タイは権利化前）

知財概要

保有知財の分析

知財リスト（意匠）

No.	登録番号	対応国	意匠にかかる物品	意匠の概要	備考
D1	第1613760号 30-0982979 30201805109Y ZL201830137343.1 D870,557S	JP KR SG CN US	包装用缶	【正面図】  【背面図】  【側面図】  【平面図】 	背面の説明図や、缶の形状まで含めての権利。すなわち、 <u>説明図がなかったり、缶の形状が異なると権利範囲外。</u>
D2	第1688962号	JP	菓子	【斜視図】  【実際の商品の状態を表す参考斜視図】 	模様は特定されていないので、 <u>形が同じであれば権利範囲内。</u>
D3	第1731230号	JP	菓子用包装容器	【斜視図】  【平面図】  【底面図】 	内側のそこにある模様（平面参照）まで含めて権利。

知財概要

保有知財の分析

知財リスト（商標）

No.	登録番号	対応国	商標	指定商品・指定役務	備考
T1	第5848717号 1408387(KR, SG, CN, AU) 5588530(US)	JP, KR, SG, CN, AU, US	 ネジチョココ	30 チョコレート	ネジチョココという文字列とロゴとのセット。すなわち、 ロゴ単体や文字列単体は権利範囲外 。また、 指定商品はチョコレートのみ 。
T2	第6014454号	JP		30 チョコレート, チョコレートを使用した菓子	箱ではなく、平面図形の商標。また、中央の文字列も商標の一部。すなわち、 中央の文字列を変えると権利範囲外 。
T3	第6204747号	JP	TOILETTE CHOCOLAT <small>トワレットショコラ</small>	30 チョコレート, チョコレートを使用した菓子	英語表記と日本語表記の二段書きの商標。すなわち、 英語表記のみ又は日本語表記は権利範囲外 。
T4	第6205114号	JP	×カサブル	30 サブレ	ロゴとして権利化されており、 フォントを変えると権利範囲外 。また、指定商品はサブレのみ。
T5	第6296346号 6504771(US) 306111224(H K)	JP US HK	SUSHI MALLOW 鮭まろ SUSHI MALLOW	30 菓子（果物・野菜・豆類又はナッツを主原料とするものを除く。）、洋菓子、マシュマロ、パン	上下の英語表記と、間に位置する日本語表記の三段書きの商標。すなわち、 英語表記のみ又は日本語表記のみの権利ではない 。
T6	第6456109号	JP	EMOTIONAL SWEETS	29, 30, 35, 43 ※詳細は欄外	標準文字の権利であるため、フォントを変えても権利範囲内。

※T6の指定商品・指定役務の詳細

29 菓子（果物・野菜・豆類又はナッツを主原料とするものに限る。）、食用油脂、マーガリン、乳製品、牛乳、バター、食肉、卵、食用魚介類（生きているものを除く。）、冷凍野菜、冷凍果実、肉製品、加工水産物、加工野菜及び加工果実、ジャム、乾燥果実、油揚げ、凍り豆腐、こんにゃく、豆乳、豆腐、納豆、加工卵、カレー・シチュー又はスープのもと、お茶漬けのり、ふりかけ、なめ物、豆、食用たんぱく

30 茶、コーヒー、ココア、氷、菓子（果物・野菜・豆類又はナッツを主原料とするものを除く。）、ショートケーキ、クッキー、ビスケット、チョコレート、マシュマロ、パン、サンドイッチ、中華まんじゅう、ハンバーガー、ピザ、ホットドッグ、ミートパイ、調味料、香辛料、アイスクリームのもと、シャーベットのもと、コーヒー豆、穀物の加工品、チョコレートスプレッド、ぎょうざ、しゅうまい、すし、たこ焼き、弁当、ラビオリ、即席菓子のもと、パスタソース、食用酒かす、米、脱穀済みのえん麦、脱穀済みの大麦、食用グルテン、食用粉類

35 経営の診断又は経営に関する助言、事業の管理、市場調査又は分析、商品の販売に関する情報の提供、フランチャイズ事業に関する経営の指導又は助言及びこれらに関する情報の提供、フランチャイズ店の業務の管理、飲食料品の小売又は卸売の業務において行われる顧客に対する便益の提供、菓子及びパンの小売又は卸売の業務において行われる顧客に対する便益の提供

43 飲食物の提供、カフェにおける飲食物の提供、飲食物の提供に関する指導・助言・情報の提供、会議室の貸与

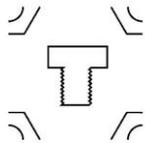
知財概要

保有知財の分析

商品・サービスと知財との対応関係（ネジチョコ①）



商標T1



ロゴと文字のセットが権利
= ロゴや文字単体は権利範囲外

ネジチョコ

- 主力製品である「ネジチョコ」そのものについては、製造方法やネジ山・ネジ溝の具体的な形状が、特許P1、P2によって保護されている。
ただし、特許P1,P2は、現在の形状や製造方法のみをカバーするものであり、自己実施の確保のみを重視して権利化がなされている。
そのため、粗い形状の模倣品（例えば、ネジ山が台形になっている等）が出回った場合には、現在保有している特許T1,T2では、そのような模倣品の販売等を停止させることができない可能性が高い。
- また、「ネジチョコ」という名称については、商標T1が取得されているが、その商標T1はロゴと言葉のセットの商標であるので、「ネジチョコ」という言葉そのものは、他社が権利を取得できない状態ではあるが、オーエセンター社が十分に独占的に使用できる状態にはなっていない。
さらに、商標T1は現在使用していないので、権利が取り消されてしまうおそれがあり、可能性は低いものの、商標T1が取り消された場合には、「ネジチョコ」という言葉を他社が権利化して、オーエセンター社が後発的に「ネジチョコ」という言葉を使用できなくなるおそれもある。
- また、海外においては、TW、CN、TH、SGでP1,P2をまとめた内容の特許P3が取得又は出願されているが、他の国では権利がない状態となっている。

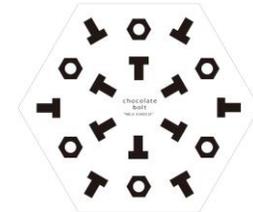
知財概要

保有知財の分析

商品・サービスと知財との対応関係（ネジチョコ②）



商標T2



・「ネジチョコ」のパッケージのうち、15個入のものについては、商標T2によって保護がなされている。



・「ネジチョコ」のパッケージのうち、5個入のものについては、知財による保護が全くなされていない。

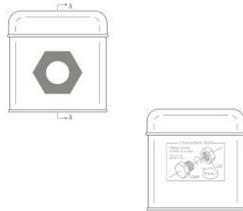
知財概要

保有知財の分析

商品・サービスと知財との対応関係（ネジチョコ③、トイレットショコラ）



意匠D1



・「ネジチョコ」のパッケージのうち、8個入のものについては、意匠D1によって国内外において保護がなされている。

ただし、背面の説明図や缶の形状までを含めての権利であるため、説明図を削除したり、缶の形状を変更したりすると、権利範囲外となる点には注意が必要である。



商標T3

TOILETTE
CHOCOLAT

トイレットショコラ

・「トイレットショコラ」という名称については、商標T3が取得されているが、その商標T3は英語表記と日本語表記の二段書きの商標であるので、「トイレットショコラ」や「TOILETTE CHOCOLAT」という言葉そのものは、他社が権利を取得できない状態ではあるが、オーエーセンター社が十分に独占的に使用できる状態にはなっていない。

さらに、商標T3は現在使用していないので、権利が取り消されてしまうおそれがあり、可能性は低いものの、商標T3が取り消された場合には、「トイレットショコラ」という言葉を他社が権利化して、オーエーセンター社が後発的に「トイレットショコラ」という言葉を使用できなくなるおそれもある。

さらに、独特なパッケージなどについては、全く保護がなされていない。

英語表記と日本語表記の二段書きが権利
= 英語表記や日本語表記単体は権利範囲外

知財概要

保有知財の分析

商品・サービスと知財との対応関係（メカサブレ）



商標T4

メカサブレ

この傾斜した形状のフォントで記載されたロゴの権利となっている
= 異なるフォントで記載したものは権利範囲外

・「メカサブレ」については、商標T4が取得されており、「メカサブレ」という言葉そのものは、他社が権利を取得できない状態ではある。

ただし、商標T4は現在使用されている表示と異なっているので、権利が取り消されてしまうおそれがあり、可能性は低いものの、商標T4が取り消された場合には、「メカサブレ」という言葉を他社が権利化して、オーエーセンター社が後発的に「メカサブレ」という言葉を使用できなくなるおそれもある。

さらに、保護対象となる指定商品は「サブレ」のみであり、サブレ以外のパーツ（例えば、ネジチョコ）を十分に保護できない可能性がある。

・独特なパッケージデザインについては、全く保護がなされていない。

知財概要

保有知財の分析

商品・サービスと知財との対応関係（鮭まる）



意匠D1



寿司ネタの模様を変更しても権利範囲内

- ・「鮭まる」の形状については、国内では形状を意匠D2で保護しており、バリエーションも含め十分な保護がなされている。
- ・一方、「鮭まる」の名称については、国内及び一部の外国で、商標T5が取得されているが、その商標T5はロゴと言葉のセットの商標であるので、「鮭まる」という言葉そのものは、他社が権利を取得できない状態ではあるが、オーエーセンター社が十分に独占的に使用できる状態にはなっていない。

さらに、商標T5は現在使用していないので、権利が取り消されてしまうおそれがあり、可能性は低いものの、商標T3が取り消された場合には、「鮭まる」という言葉を他社が権利化して、オーエーセンター社が後発的に「鮭まる」という言葉を使用できなくなるおそれもある。

商標T5

SUSHI MALLOW

鮭まる

SUSHI MALLOW

英語表記と日本語表記の三段書きが権利
= 英語表記や日本語表記単体は権利範囲外

知財概要

保有知財の分析

商品・サービスと知財との対応関係（その他）



- ・ 多数の商品に付されており、ハウスマークとして使用されている「NEJI CHOCO LABORATORY」という言葉については、何ら保護がなされていない。



- ・ ネジチョコに企業ロゴを付したオリジナルチョコレートなどを作成するサービスを提供しているが、そのようなサービスをブランドで保護するという体制は整えられていない。

知財概要

保有知財の分析

知財状況のまとめ

- ・一定数の特許、意匠、商標を取得しているが、いずれの権利も不十分なものであり、事業を知財で保護できていない。
- ・具体的には、現状の知財としては以下の問題点がある。

- ① 現時点における最低限の自社実施のみを意識した権利化が図られており、既存商品の一部を変更した新規バリエーション商品の保護や、他社の模倣品の排除をすることができない。

対応特許では、
現製品のネジ山の形状のみ
保護可能



- ② ネジチョコの5個入りのパッケージなど、全く保護がなされていない商品がある。



主力商品の1つなのに、対応する権利なし

- ③ 企業ブランドの観点からの権利化はなされておらず、蓄積した信頼が無駄になっている。



ハウスマークはあるものの、
製品すべてに使われているわけではない

- ・また、現在顕在化している知財については、上述の通りであるが、生産現場などでは十分な価値のある独特な製造ノウハウなどがあるが、それらの顕在化や保護は意識されていない。

優れた製造管理技術があるが、
それを自覚していない



As-Is

To-Be

現状のビジネス状況

①チョコレートの現状市場規模（世界と日本）と将来の見通し ※為替は全て1ドル140.1円で計算

【国内市場】：2024年の47.1億ドル (約6,600億円)から2029年に51.1億ドル (約7,160億円)に成長見込み (年平均成長率1.6%)

- カカオの健康上の利点が日本のさまざまなメディアで広く宣伝されており、市場拡大に貢献
- 消費者の健康志向の高まりにより乳製品、グルテン、大豆などを含まないチョコレートが人気

出所：グローバルインフォメーション <https://www.mordorintelligence.com/ja/industry-reports/japan-chocolate-market>

【海外市場】2022年の482.9億ドル (6.7兆円)から2029年に678.8億ドル (9.5兆円)に成長見込み (年平均成長率5.0%)

- 原材料の品質や産地を重視する消費者意識の高まりによりプレミアム商品の需要が大幅に増加
- インドや中国の新興国におけるチョコレート菓子の需要が増加傾向であり市場が急速に拡大中

出所：Fortune Business Insights <https://www.fortunebusinessinsights.com/jp/%E6%A5%AD%E7%95%8C-%E3%83%AC%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%88/%E3%82%B3%E3%82%B3%E3%82%A2%E3%81%A8%E3%83%81%E3%83%A7%E3%82%B3%E3%83%AC%E3%83%BC%E3%83%88%E3%81%AE%E5%B8%82%E5%A0%B4-100075>

日本チョコレート市場 Insights

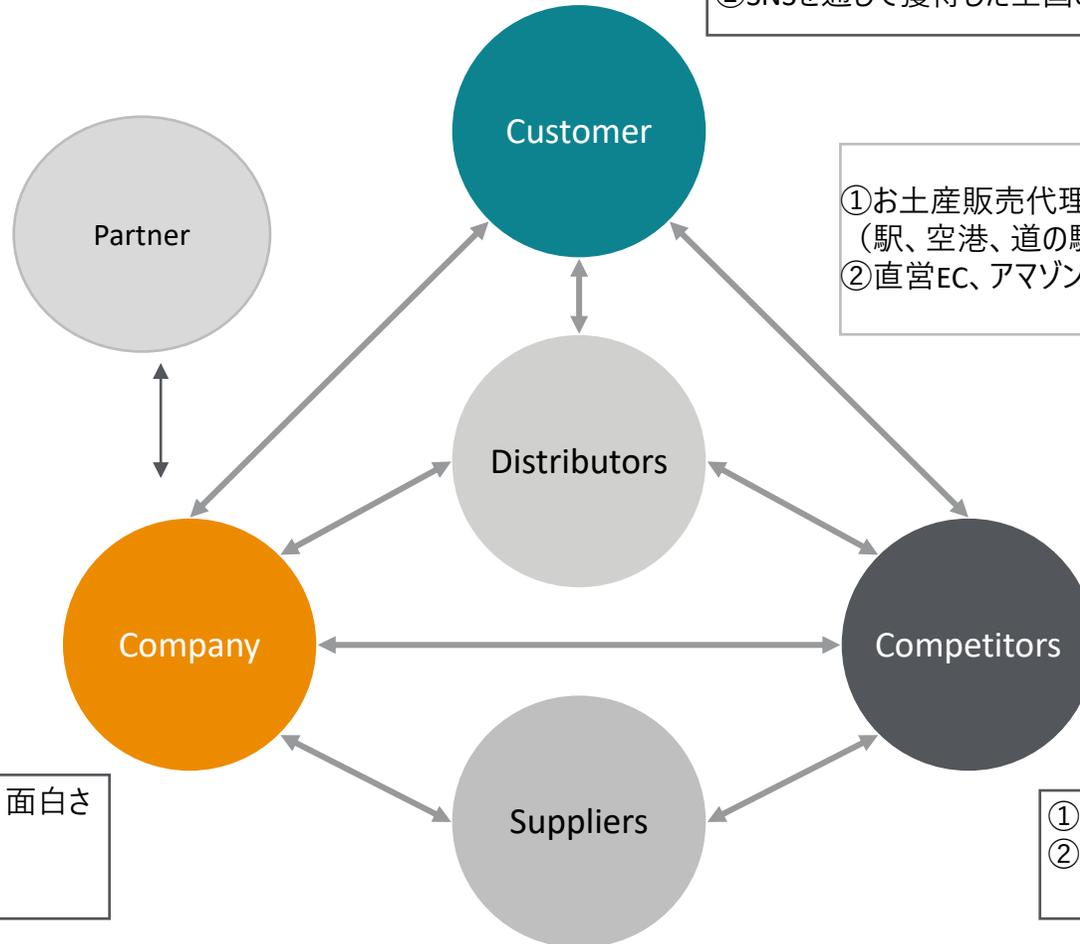
日本のチョコレート市場は、2024年に47億1,000万米ドルに達し、CAGR 1.66%で成長し、2029年までに51億1,000万米ドルに達すると予想されています。株式会社ロッテ、ネスレ日本株式会社、リンツ & amp;株式会社Sprungli AG は、この市場で事業を展開している主要企業です。

北九州及び福岡県内のお土産（販売店主体）から大企業とのコラボ商品 開発にて東京駅や羽田空港での販売に拡大中

3C分析

- ①JR各社
- ②航空会社
- ③キャラクター会社
- ④北九州の大企業

- ①北九州へ出張や旅行で来る人、
北九州から外へ出張や旅行で出る人
- ②SNSを通じて獲得した全国のネジチョコファン



- ①お土産販売代理店
(駅、空港、道の駅)
- ②直営EC、アマゾン等の大手ECサイト

- ①鉄の街 * 美味しいチョコ * 面白さ
- ②SNSの得意な社長
- ③JR等大企業との人脈

- ①博多通りもん等のお土産会社
- ②贈答用菓子メーカー

現在（2024年）のビジネス状況

項目

現状の
ビジネス状況

概要

事業環境分析
(3C分析、SWOT分析等)

As-Is

To-Be

3C分析

【ビジネスに欠かせない、お客様目線とビジネス環境の考察】

①Customer(市場・顧客)

< 業界の市場規模、市場の成長性、顧客ニーズ、顧客の消費行動・購買行動 >

- ・チョコレート業界全体では年販**6600億円**（←事業開始の2016年からは1000億円増加）
- ・北九州らしいお土産を希望するお客様から高評価を受け、北九州のお土産としての地位を確立し、博多駅や福岡空港、さらには東京駅、羽田空港まで販売が拡大している

②Competitor(競合)

< 競合各社の現状シェアと推移、強みと弱み >

- ・代表的な小倉駅でも「博多通りもん」、「めんべい」が、売上上位を占めていたがネジチョコがNO.1になることも
- ・「博多通りもん」は、柔らかい白あんが舌の上でとろけると評判は維持されているが和菓子とチョコレートの分野の違いもあり、インバウンドの影響もあり両立している

③Company(自社)」

< ビジネスの特徴、強み、弱み、ヒト・モノ・カネ >

- ・鉄の街＊美味しいチョコ＊面白さ
 - ①鉄のさび感をココアパウダーで再現、②クーベルチュールに拘り、③ボルトとナットが噛み合って遊べる
- ・サブレとのセット販売のメカサブレは、航空会社、JR等の大手企業とコラボ商品がシリーズ化できている
- ・模倣対策も、特許、意匠、商標のトリプルガード

現在（2024年）のビジネス状況

項目

現状の
ビジネス状況

概要

事業環境分析
(3C分析、SWOT分析等)

As-Is

To-Be

SWOT分析

内部 環境

強み Strength

- ①コンセプトが伝わりやすい
＜鉄の街＊美味しいチョコ＊面白さ＞
- ②精巧なシリコン製のチョコ型を自作可能
- ③サブレとのセット販売のメカサブレは、航空会社、JR等の大手企業とコラボ商品がシリーズ化
- ④社長の人脈が豊富（北九州市、商工会議所等）

弱み Weakness

- ①新規参入のため、メーカー知名度や販路がない
→ 福岡市への販売拡大で知名度も高くなり、販路開拓も先方からの問い合わせが多くなっている
- ②手作りのため、大量生産できない
→ネジチョコラボラトリーでは70%の生産を自動化し3万個/日の生産量に拡大
- ③メカサブレの増産時にはネジチョコの生産ラインの追加が必要

外部 環境

機会 Opportunity

- ①北九州高専や北九州市財団から技術的な支援
- ②北九州市や商工会議所から販路開拓の支援
- ③INPIT北九州から知財のサポート
- ④知財金融チームからの事業性評価支援

脅威 Threat

- ①知財トリプルガードはあるものの、商標をブランド化できていない
- ②昨今他社事例のトレーサビリティ体制が構築できていないため、不良製品発生時の対応が危惧される

As-Is

To-Be

経営戦略策定に向けて

現在（2024年）の課題整理

現状分析を踏まえた課題の整理及び解決の方向性

項目

知財を活用した
経営戦略策定に
向けて

概要

マーケットイン型での課題解決の方向性

As-Is

To-Be(定性)

現状の課題

- ①他社で異物混入のニュースが多い、当社は現状トレーサビリティ体制が構築できていないことが判明
・ロット番号が製品に付与できていないため、仮に不良製品発生時には半月単位での製品回収が必要となり、経営に大きな影響が発生する
- ②特許、意匠、商標の知財トリプルガードがあるものの、ネジチョコ単体の商標が所得できていない
また、多用しているネジチョコラボラトリー（右図）も商標が獲得できてない
- ③メカサブレはケーキショップで手作りなので、今後は自動化を目指していきたい
- ④メカサブレの賞味期限は今四ヶ月なので、海外輸出に向けて延長策が必要
- ⑤メカサブレの自動生産化と合わせてネジチョコの製造ライン追加も必要となるが
現在の工場ではスペースが確保できない
- ⑥企業向けの多目的チョコの需要があるが対応できていない



課題解決に向けた方向性および事業目標

- ①異物混入等の不良品発生時に対応できるトレーサビリティ体制を構築する
半月→数日まで製品回収の幅を縮小できると、賞味期限とロット番号の両方を記載したシール貼り工程の自動化
- ②これまでの指示待ち姿勢の弁理士から積極的な提案型弁理士へ変更し、
ハウスマークや立体商標の権利化を推進し、ブランド構築により卸価格交渉カードを強化する
- ③、④ R7年度に九州栄養福祉大学にデータサイエンス学部ができる、連携包括契約を結び産学連携にて研究開発を始める
- ⑤R8年度に向けて、R7年度からネジチョコの製造ライン追加も含めてFSを開始する
- ⑥今回の知財金融チームでは対応が難しいので、別途の検討課題とする



現在（2024年）の課題解決の方向性

項目

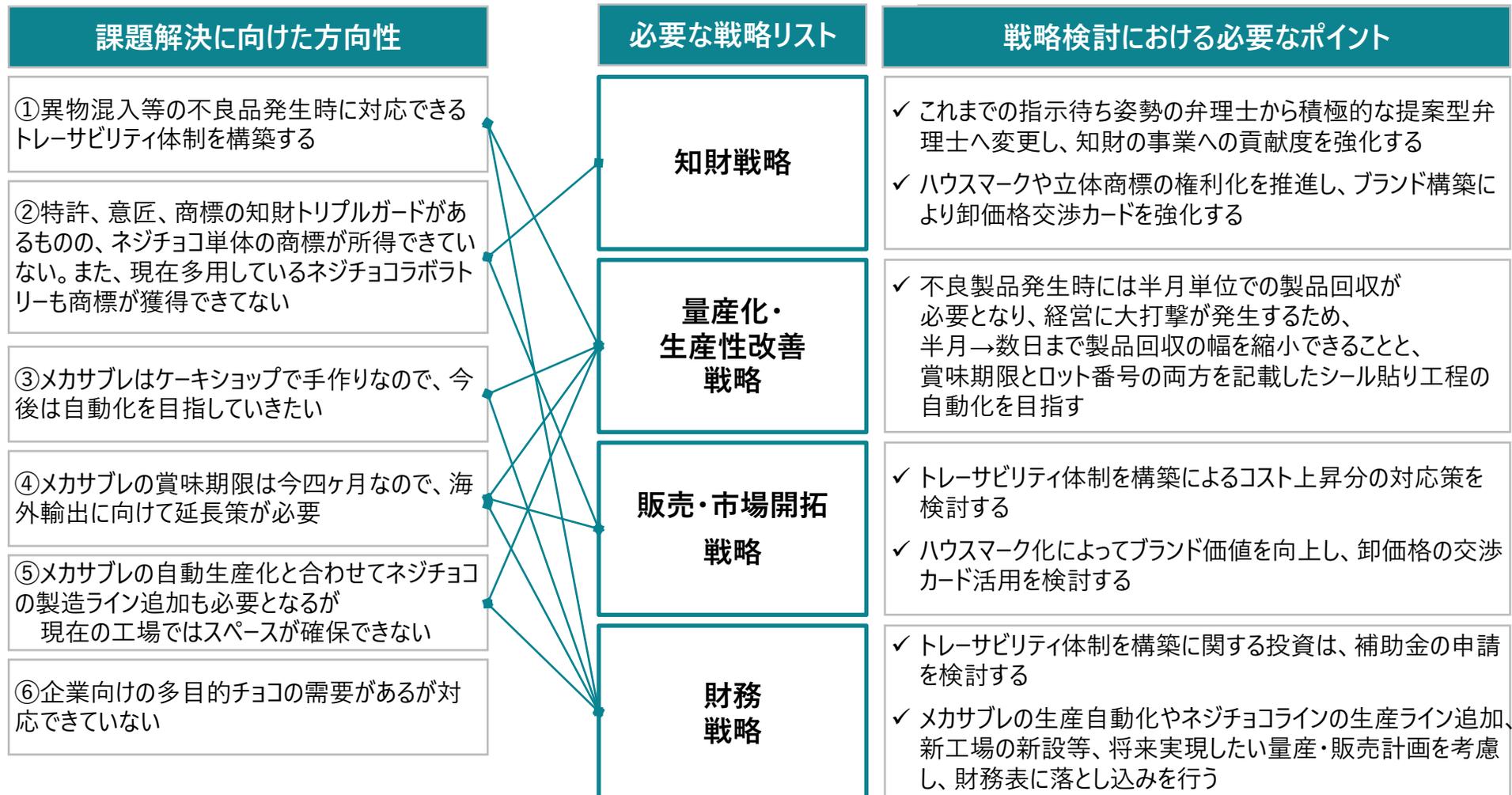
知財を活用した
経営戦略策定に
向けて

概要

必要な経営戦略リスト、戦略検討に向
けた検討論点

As-Is

To-Be(定性)



知財を活用した
経営戦略策定に
向けて

ビジネスモデルキャンパス

To-Be(定性)

現在（2024年）のビジネスモデルキャンパス

ビジネスモデルキャンパス記載イメージ

⑧ 協力者 <ul style="list-style-type: none"> ・お土産代理店 ・材料問屋 ・包装業者 ・北九州高専 ・北九州市 ・商工会議所 ・知財金融チーム ・金融機関 	⑦ 活動 <ul style="list-style-type: none"> ・賞味期限とロット番号シール自動化 ・販路開拓 ・情報発信 	② 提供価値 <ul style="list-style-type: none"> ・北九州らしいお土産 <ul style="list-style-type: none"> * 鉄の街 * 美味しいチョコ * 面白さ ・鉄のさび感をココアパウダーで再現 ・クーベルチュールに拘り ・ボルトとナットが噛み合って遊べる ・サブレとネジチョコで飛行機、船、車を組み立てて遊べる ・トレーサビリティ体制によりお客様は安心して購入できる 	④ 顧客との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・自社店舗以外は代理店経由販売 ・SNSで評判調査や情報発信 	① 顧客誰に？ <ul style="list-style-type: none"> ・北九州へ出張や旅行で来る人 ・北九州から外へ出張や旅行で出る人 ・全国のネジチョコファン
	⑥ 資源 <ul style="list-style-type: none"> ・金融機関からの調達 ・補助金の獲得 		③ 販路 <ul style="list-style-type: none"> ・自社店舗 ・インターネット ・お土産代理店（東京駅、羽田空港等全国に販売展開） 	
⑨ コスト <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 ・材料費（チョコ、包装等） ・生産設備の減価償却費（トレーサビリティ設備追加） 		⑤ 収益をどう生むのか？ <ul style="list-style-type: none"> ・自社店舗の売上 ・お土産代理店からの売上 ・大企業とのコラボ商品の売上 ・自社ECと大手ECサイト 		

項目

概要

事業（実行）
計画（To-Be）

数値計画、アクションプラン

As-Is

To-Be(定量)

現在（2024年）の事業計画

R6年

R7年

R8年

知財戦略

ハウスマークと立体商標を含め
ブランド価値向上戦略の検討

ネジチョコラボラトリーの商標出願

ブランド価値向上策の実践

多目的ネジチョコのビジネスモデル特許検討

量産化・生産性改善
戦略

トレーサビリティ体制の仕様検討

トレーサビリティラインの導入

メカサブレの賞味期限の拡大研究

販売・市場
開拓
戦略

ANA、トヨタ、JRとのメカサブレのコラボ商品開発

東京駅、羽田空港での販売開始

多目的ネジチョコの開発

販売代理店の卸価格の交渉

財務
戦略

トレーサビリティラインの補助金申請と
つなぎ融資申し込み

新工場新設のための資金ニーズ明確化
に向けたFeasibility Studyの実施

ファイナンスニーズ
6百万程度

ファイナンスニーズ
数億程度

現在（2024年）の事業計画

項目

概要

As-Is

知財を活用した
経営戦略

財務戦略

To-Be(定量)

財務戦略（ねじチョコの量産・販売計画を組み込んだ財務表）

単位：千円

		年度(12月決算)				
		2025	2026	2027	2028	2029
売上高(ネジチョコ+メカサブレ)		250,000	300,000	360,000	400,000	450,000
	直売店	100,000	110,000	130,000	50,000	50,000
	ECサイト	50,000	80,000	100,000	30,000	30,000
	販売代理店	100,000	110,000	130,000	420,000	420,000
売上原価		100,000	111,500	211,500	221,500	241,500
	原材料費・梱包材含む	60,000	70,000	90,000	100,000	120,000
	労務費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
	減価償却費		1,500	1,500	1,500	1,500
売上総利益		150,000	188,500	148,500	178,500	208,500
販売費・一般管理費		20,000	21,000	21,000	22,000	22,000
	役員報酬	10,000	11,000	11,000	12,000	12,000
	販管費	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
営業利益		130,000	167,500	127,500	156,500	186,500
営業外費用		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
経常利益		129,000	166,500	126,500	155,500	185,500
従業者数（役員含む）		30	30	30	30	30

減価償却費
33

トレーサビリティ製造設備 600万円/5年で回収=150万円

2025年度の設備投資
(トレーサビリティ導入)の減価償却を反映

知財リスク分析

知財に関するリスク分析

競合他社における知財の把握

競合と考えられる商品



ボルトナット

1,890 円 (税込)

くるくる動く♪回る♪おもわず笑顔になるボルト型とナット型のチョコレート

出所：[チョコレート・チョコの通販は工具の形のチョコレートで人気のフランツ](#)より

項目

知財を活用した
経営戦略

概要

知財戦略

As-Is

To-Be(定量)

・web情報から、左記の商品が発見された。
この商品を販売している企業について、知財に関する権利を調査したところ、以下の商標権が発見された。

競合企業の保有している商標権

権利者	登録番号	商標	指定商品・指定役務
フランツ株式会社	第6140534号	 ※立体商標	30 ボルトを模した立体的形状からなるチョコレート

・なお、競合企業における商品については、意匠権・商標権による保護（販売停止など）は、対応し得る権利がないので難しい。特許権又は不正競争防止法による保護については、検討の余地はあるが、そのためには詳細な検討が必要である。

知財リスク分析

知財に関するリスク分析

競合他社における知財の検討

競合企業の保有している商標権

権利者	登録番号	商標	指定商品・指定役務
フランチ株式会社	第6140534号	 <p>※立体商標</p>	30 ボルトを模した立体的形状からなるチョコレート

自社製品



項目

知財を活用した
経営戦略

概要

知財戦略

As-Is

To-Be(定量)

・競合他社の保有している商標権は、ネジ型のチョコレートの六角形の頭部の側面の1つに、刻印がなされた形状に係る権利となっている。

そのため、自社製品である「ネジチョコ」は、当該商標権の直接的な侵害とはならない可能性が高い。

しかし、競合企業がこの権利に基づいて、オーエーセンターに対して権利侵害を主張してくる可能性は否定できない。

そこで、そのような事態に備えて、自社知財の整備や係争が生じた場合の対応策を、弁理士・弁護士と相談して進めておく必要がある。

・なお、検討を行った商標権を持つ競合企業を含め、特許、意匠、商標について簡易調査を行ったが、警戒すべき権利は発見できなかった。

しかし、すでに模倣と思われる商品が上市されていることを考慮すると、**厳密な市場調査や知財に関する調査を、早急に実施すべきである。**

1. 納品された報告書についての著作権は特許庁に帰属しておりますが、特許庁ウェブサイト（知財金融ポータルサイト含む）で公開された報告書を他者へ開示・掲載等される場合には、特許庁ウェブサイトの利用ルールに則り、特許庁ウェブサイト（知財金融ポータルサイト）からの引用である旨を示した上で使用することが可能です（※1）。

また、対象の金融機関・企業が本事業の目的や趣旨の範囲内で利用する場合（※2）には、著作権が特許庁に帰属することを明記した上で、特許庁の許諾なく利用できますが、報告書の非公開部分（特許庁ウェブサイトで公開していない部分）は、原則、不特定多数への開示は控えください。

ご利用にあたってご不明点がある場合には、事前に特許庁へのお問合せをお願いいたします。

※1：特許庁ウェブサイト「1. 特許庁ウェブサイトのコンテンツの利用について」（知財金融ポータルサイトへの掲載資料にも準用）

<https://www.jpo.go.jp/toppage/about/index.html>

2. ※2：本事業の目的は、企業が自社の強みとその事業上の位置づけを金融機関等のステークホルダーに適切に示し対話促進につなげることです。例えば、自機関・自社内での報告書の共有、自社の強みのステークホルダーへの開示等は目的の範囲内となりますが、知財の権利譲渡や損害賠償額算定等における価値評価は本事業の目的範囲外となります。
3. 報告書の内容は納品時点の情報であり、ヒアリング時点の内容における認識違い・誤りや、その後の状況の変化により、報告書の内容と実際との間で違いが発生する可能性があります。また、個別の報告書の内容については、特許庁の公式見解ではなく、また特許庁が責任を負うことはありません。
4. 納品時点の内容に誤りがある場合、特許庁は受託事業者に対して修正等を求め、これに基づき受託事業者は報告書作成者に対して修正等の対応を求めることができます。
5. 個別の報告書に対する問い合わせについては、2025年3月までは受託事業者が対応いたします。また、2025年4月以降は、委託元である特許庁が対応いたします（ただし、報告書の内容の詳細については対応しかねる場合がございます）。